

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第2回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成19年 7月 20日（金）午前9時 ~ 11時
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター男女共同参画センター学習室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：（委員）小川育代、荻原恵子、久保田しのぶ、野村シゲ子、比留間浩之、藤本信子、堀地絵りか、安田吉一 （欠席）鴻田臣代、為國里美 （事務局）川島秘書広報課市民協働担当課長、木村秘書広報課主査、渡辺秘書広報課主事
議 題	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (2)その他 2 議 題 (1)第8回YOU・Iフォーラムの開催について (2)情報誌「YOU・I」第14号の発行について (3)その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 第1回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について説明。 (2)その他 2 議 題 (1)第8回YOU・Iフォーラムの開催について ・開催時期・場所は、3月2日（日）さくらホール小ホール。 ・講演会形式として実施する。 ・講師は、第1候補に鈴木ひとみさん、第2候補に家田荘子さん、第3候補に倉嶋厚さん、補欠として遙洋子さん、太川陽介さん、蟹瀬誠一さん、大日向雅美さん、別枠で平野レミさんとする。 (2)情報誌「YOU・I」第14号の発行について ・第14号の発行時期は11月とする。 ・今回から編集方法、紙面構成等を見直すこととしたので、次回の委員会までに各委員で案を考えてくることとする。 (3)その他 ・第3回は、8月24日（金）午後3時から開催する。
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 報告事項 (1)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について (事務局)第1回男女共同参画推進市民委員会の会議の結果について説明。 - 質疑・意見等 - 特になし。 (2)その他 - 質疑・意見等 - 特になし。

2 議 題

(1)第8回YOU・Iフォーラムの開催について

- 質疑・意見等 -

(委員長) まず、開催時期については、例年だと3月に開催しているがいつがよいか。

(委員) 3月に、YOU・Iフォーラムが開催されるということが、第7回まで回を重ねてきた中で市民にある程度認知されているので、3月に開催するということがよいと思う。

(委員) 子どもがいる立場からすると、土曜日は子どもの行事が多く、何か興味がある催し物があるので行ってみたいと思って参加できない、しづらい現状があるので、開催日を日曜日にしてもらったほうがよいと思う。

(委員長) 第8回YOU・Iフォーラムの開催時期は、平成20年3月2日(日)に決定する。

(委員長) 開催場所については、さくらホール小ホールに決定する。

(委員長) 続きまして、開催形式についてはどうするか。

(委員) 第1回と2回の時に行っているパネルディスカッション形式と、講師の講演のみの形式で行うどちらかを選択することだと思うが、特に思い入れがなければ講演のみの形式でよいか。

(委員長) 開催形式については、講演のみの形式に決定する。

(委員長) テーマについては、男女共同参画に沿った講演をしてもらおうということではよい。

(事務局) 男女共同参画の中でも、いくつかのテーマがあると思うが、講師によって話せる内容が変わってくるので、講師が決定した時点で、多くの市民にわかりやすい講演をお願いすることになるが、このようなテーマの講演を聴きたいという希望があれば、テーマを考えてもらいたい。

(委員) テーマということで考えると、講師候補者の資料の中から選ぶことになると思うが、講師が限られてくるので、男女共同参画の講演をしてもらおうということで、特にテーマを絞らずに講師を選んだ方がよいのではないか。

(委員長) 委員会としては、広く浅く多くの市民の参加を希望しているが、男女共同参画という言葉を知ると「わからない」「むずかしい」という拒絶反応を示す方が多く、なかなか活動内容が理解されないという現状がある。

(委員) そのような現状では、むずかしいテーマでの講演で集客することは望めないと思う。

(委員長) 今まで出た意見を踏まえて講師を選定してもらいたい。

(委員) 講演内容があっているかわからないが、料理研究家の平野レミさんはどうか。すごく家庭を大切にしている人なのでよいと思う。直接本人に連絡することは可能なので少し時間をもらえれば電話連絡等で交渉してみるがどうか。

(委員) 作家の遙洋子さんはどうか。「東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ」ベストセラーになっており、この上野千鶴子という人は男女共同参画の世界では有名なのでよいのではないか。

(委員) 私たちの世代で考えると俳優の太川陽介さんがよいと思う。家庭を大事にしているイメージがあり、比較的穏やかな感じの方なのでよいのではないか。また、ニュースキャスターの蟹瀬誠一さんはどうか。共働きではなく、子育てに対する子育てというテーマがよいと思う。

(委員)作家の家田荘子さんはどうか。ダーティーな部分もあるが、集客を期待できる強烈なインパクトがある方なのでよいのではないか。

(委員)気象学者の倉嶋厚さんがよいと思う。高齢ではあるが知識が豊富なところに魅力があると思う。

(委員)大日向雅美さんはどうか。子育てに関することや新聞の人生案内などでも活躍しているのでよいのではないか。

(事務局)男女共同参画がテーマではないので、候補に選んでよいのかどうか分からないが、人権啓発がテーマの講師の中で、「車椅子の花嫁」で有名になった鈴木ひとみさんはどうか。自立して強く生きる姿がよいと思う。また、交通事故の治療のために国立療養所村山病院に入院していた経過もあり、武蔵村山に関わりもあるので検討してみてもらいたい。

(委員長)男女共同参画の原点は人権なのでよいと思う。今までに名前が挙がった方の中から多数決で第3候補ぐらいまで決めたいと思う。

(委員長)(多数決の結果)講師は、第1候補に鈴木ひとみさん、第2候補に家田荘子さん、第3候補に倉嶋厚さん、補欠として遙洋子さん、太川陽介さん、蟹瀬誠一さん、大日向雅美さん、別枠で平野レミさんとする。

<結論>

・開催時期は、3月2日(日)で決定する。

・講演会形式として実施する。

・講師は、第1候補に鈴木ひとみさん、第2候補に家田荘子さん、第3候補に倉嶋厚さん、補欠として遙洋子さん、太川陽介さん、蟹瀬誠一さん、大日向雅美さん、別枠で平野レミさんとする。

(2)情報誌「YOU・I」第14号の発行について

(委員長)情報誌「YOU・I」第14号の発行時期、紙面構成と特集の設定について協議してもらうことになるが、昨年からの課題で、そろそろ紙面構成等を変えたほうがよいのではないかという意見が出ているので、この委員会の中であらためて意見を出してもらいたい。

(委員)市報に掲載されているようなヘルパーの制度や、ファミリーサポートなどの情報を紙面に載せておいて、そういう情報を元に社会に参画した人の発言を掲載するなど、市民とともに紙面構成を考えるような形にすれば、情報誌として身近に受取ってもらえるのではないか。

(委員)情報誌の機能としては、まずは、目にしてもらうこと、読んでもらうことが重要なので身近な話題や、多くの人に関心をもってもらうことを記事にするよう考えたほうがよいと思う。

(委員長)議題2の情報誌の紙面構成、編集の執筆分担については、昨年からのものを踏襲していると思うので、新しく紙面構成等考えるとすれば、この形のままで執筆分担を決めることはできないと思うがどうすればよいか。

(事務局)まず、発行時期を決めてもらい、そこに間に合うようであれば、これからのテーマを決めてもらうということでもよいと思う。

(委員長)まず、第14号の発行時期をいつにするか決めてから、紙面構成等詳細を決定するというのもよい。

(委員)よいと思う。発行時期を決定後に、各市の情報誌などを参考に

	<p>して紙面構成を考えればよいのではないか。</p> <p>(委員) 編集が得意な人と苦手な人がいると思うので、執筆分担ということで指定するのではなく、全員が参加し作成するというほうがよいのではないか。</p> <p>(委員) 全体的な構成を委員全員で考え、執筆することはむずかしいと思うが、掲載する記事の情報提供などを、みんなで持ち寄るといようなやり方であればよいのではないか。</p> <p>(委員長) 新しい試みで活動していくことを考えると、時間的な余裕も必要なので、第14号の発行時期は11月ということとする。</p> <p>(委員長) 今回から例年のやり方ではなく、新たに紙面構成を考えるとすることにすると、今まで掲載していた特集の記事をどうするかとか、「YOU・I」に替わるキャッチコピーを考えると、すぐに決められないことがあるので、次回の委員会までに各委員で案を考えてくるということとする。</p> <p><結論></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第14号の発行時期は11月とする。 ・今回から編集方法、紙面構成等を見直すこととしたので、次回の委員会までに各委員で案を考えてくることとする。 <p>(3)その他</p> <p>(委員長) 次回委員会の日程について協議してもらいたいが、今年の委員会から来月の予定だけでなく、暫定的に毎月第3金曜日とか第2木曜日というように決めておき、委員の参加が少ない場合には、再調整をするようにしたほうがよいと思うがどうか。</p> <p>(委員) 異議なし</p> <p>(委員長) 来月の予定で第3金曜日の17日は、都合はどうか。</p> <p>(事務局) 17日は特に問題はない。</p> <p>(委員) 都合が悪い。</p> <p>(委員長) 8月24日はどうか。</p> <p>(委員) 異議なし</p> <p>(事務局) 為國委員は学校の教員なので、今後の委員会は基本的に午後でないと出席ができないと言われている。</p> <p>(委員長) 8月24日(金)午後3時からということをお願いする。今後の委員会は暫定的に第3金曜日の午後とする。</p> <p><結論></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回は、8月24日(金)午後3時から開催する。
--	---

会議の公開・非公開の別	<p>公開 傍聴者： <u>0</u> 人</p> <p>一部公開 非公開</p> <p>一部公開又は非公開とした理由</p> <p>()</p>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p>開示</p> <p>一部開示(根拠法令等：)</p> <p>非開示(根拠法令等：)</p>
--------------	--

庶務担当課	企画財政部 秘書広報課(内線： 376)
-------	----------------------